



第1回 06年中に日本を追い抜く

野村総研(上海)咨询有限公司

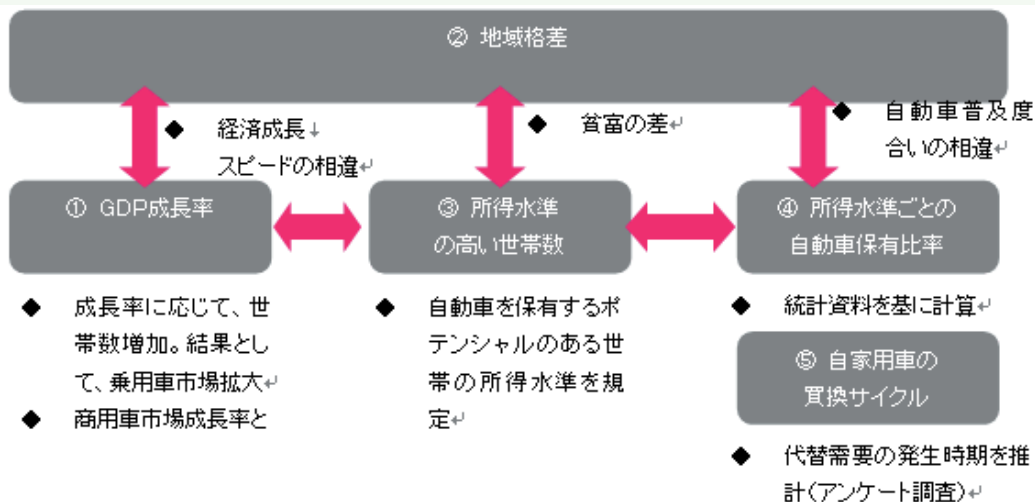
中国の高度経済成長に伴って、自動車産業も飛躍的な高度成長を遂げている。生産台数は、2000年に200万台だったが、05年には600万台近くまでに成長している。先進国を見ると、自動車市場の飽和、国内販売量の下降などの問題に直面している。そんな中、成長の著しい中国自動車市場は多くのステークホルダーの関心を集めている。

BMW、ベンツなどのような高級車メーカーや、トヨタ、日産、本田、マツダなどの日系メーカー、VW、PSAなどの欧系メーカー、そして、韓国の現代、KIAなど世界的に名前が知られている自動車メーカーはすべて中国進出を果たしている。「確かに市場は大きい、しかし競争も激しい」状況だ。そして、これからの中国自動車市場の動向に誰もが関心が高い。

中国の自動車市場はどう変わって行くのか？市場規模はどのくらいになるのか？それを正確に予想することは、この競争の激しい市場の中で生き抜く上で重要な鍵になる。NRI（野村総研）は独自の研究と観点から、2010年の中国の自動車市場について予想を行った。

中国の経済成長に基づくベースシナリオと、ローンの利用拡大、税制改革などがもたらす小型車拡大のシナリオに基づき、中国の自動車販売台数、生産台数の予測を行った。

予測をする際に、以下に示した要因を取り入れた。



以上の要因を考慮して、NRIの予測結果は、「06年中に、中国の自動車市場販売台数が日本を追い抜き、市場規模は632万台までに達する。10年には、中国の自動車市場規模は961万台になる」だ。(北京事務所代表・梅松林)(隔週木曜日に掲載、次回は10月26日)

